

## 名古屋大学「名古屋大学方式 女性研究者採用加速育成プログラム」

### ■ 名古屋大学における男女共同参画の取り組み

名古屋大学は、平成 11 年の男女共同参画社会基本法の公布・施行を受け、大学の重要課題に「男女共同参画」を位置付けるとともに、全学を挙げてその促進に努めてきた。平成 15 年には全国の大学に先駆け「男女共同参画室」および「男女共同参画推進専門委員会」を設置し、平成 17 年には女性教員比率の向上を目的とした「ポジティブ・アクション」姿勢を公募人事ホームページで表明した。平成 19 年には文部科学省科学技術振興調整費に「発展型女性研究者支援名大モデル」が、平成 22 年には「名古屋大学方式 女性研究者採用加速育成プログラム」が、平成 25 年には文部科学省博士課程教育リーディングプログラムに「〈ウェルビーイング in アジア〉実現のための女性リーダー育成プログラム」が、平成 26 年には科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業」【連携型】に、「あいちから日本、世界へ！AICHI 女性研究者支援コンソーシアム」がそれぞれ採択され、独自の事業を強化するものとなっている。

### ■ 「名古屋大学方式 女性研究者採用加速育成プログラム」と現在までの取り組み状況

#### ● 「総長管理 PI ポスト」枠の設置による女性リーダー PI (Principal Investigator) の採用

総長管理定員を用いた女性枠による理・工・農学系部局合同国際公募を実施し、研究リーダーとして独立して研究グループを率いる、真に優秀な女性研究者（教授・准教授：PI）の増加をめざしている。

採用された女性 PI は、5 年以内に各関連部局の定員へ移行し、空いた総長管理定員を次の「女性 PI 枠」として再利用することで、循環的かつ継続的に女性 PI の増員を図っている。第 1 回は、「バイオサイエンス分野」という共通分野を設定し、理学・工学・生命農学の 3 研究科による合同国際公募を実施し、教授 1 名（理学研究科）を採用、第 2 回では、「数学・数理科学・情報科学」と分野を併記し、多元数理科学・情報科学の 2 研究科による合同国際公募を実施し、准教授 1 名（多元数理科学研究科）を採用、第 3 回では、「環境学・生命農学」と分野を併記し、環境学・生命農学の 2 研究科による合同国際公募を実施し、教授 1 名（生命農学研究科）を採用、第 4 回では「環境学・物理学・化学」と分野を併記し、環境学・理学の 2 研究科による合同国際公募を実施し、准教授 1 名（環境学研究科）を採用、第 5 回となる今年度は、「物理学・生命農学・情報科学・太陽地球系科学」と分野を併記し、合同国際公募を実施し、現在選考中である。

#### ● 若手女性研究者の採用と育成

平成 21 年度より運用している「発展型ポジティブ・アクション」（女性研究者の採用または昇進を行った理系部局へのインセンティブとして特任助教（女性限定）雇用のための人件費を支援する女性教員増員策）により、平成 23 年度までに、環境学・多元数理科学・理学の 3 研究科に各 1 名、計 3 名の助教を採用した。本年度以降も継続的实施により、任期終了後は正規ポストへの移行を前提とする若手女性研究者（助教）採用を加速させる。

#### ● キャリアアップ、キャリア継続のための全学的支援体制の整備強化

本プロジェクト実施期間中に採用された新規養成女性研究者には、3 年間にわたりスタートアップ研究費を支給する。また、男女共同参画室と高等教育研究センターとの連携により、新規・既在籍を問わず、女性研究者を対象としたメンター制度を導入するとともに、国際学会参加費用の助成、学術雑誌投稿論文の英文校閲費の助成などのキャリア支援を行っている。これら諸事業とあわせ、学内保育所、病児保育、学童保育所をはじめとする子育て環境の整備をはかるとともに、IT を利用した在宅勤務支援システム等により、子育て中の女性研究者がキャリアを継続できるよう、全学を挙げての支援を行っている。

---

#### 【連絡先】 名古屋大学男女共同参画室

TEL : 052-789-5987 FAX : 052-789-5987 E-mail : kyodo-sankaku@adm.nagoya-u.ac.jp

URL : <http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

# 名古屋大学方式 女性研究者採用加速育成プログラム

## 目標1 優秀な女性「PI」の採用

理・工・農合同公募・選考 「広い分野」を国際公募

### 女性PI増加のポジティブ・フィードバックにより、女性教員増員を加速



#### 総長管理PIポスト

第1回 分野: バイオサイエンス分野

応募総数 50件 教授1名(理学研究科)採用

第2回 分野: 数学・数理科学・情報科学

応募総数 約20件 准教授1名(多元数理科学研究科)採用

第3回 環境学・生命農学分野

応募総数 約40件 教授1名(生命農学研究科)採用

第4回 環境学・物理学・化学分野

応募総数 約60件 准教授1名(環境学研究科)採用

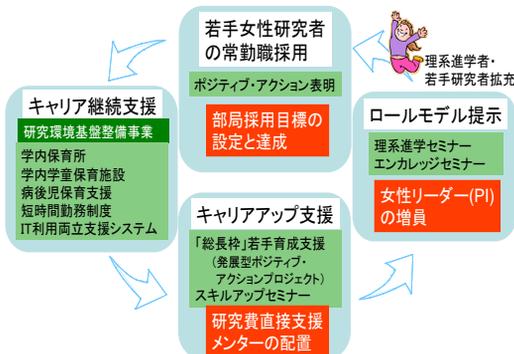
- 1) 総長管理定員による理農工学系合同「総長管理PIポスト」での採用
- 2) 一般(部局)公募での採用

## 目標2 若手女性研究者の採用と育成

### 発展型ポジティブアクションプロジェクトの継続実施により、さらなる加速をめざす

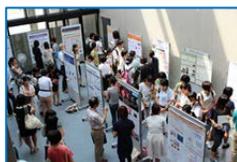
- 3) 「発展型ポジティブアクション」枠での助教採用
- 4) 一般公募での採用キャリア支援制度の拡充 (メンター制度・スキルアップセミナー・仕事と育児両立のための研究補助員の配置など)

「第4回メンターアワード2012」を受賞  
 主催: ワーキングウーマン・パワーアップ会議・公益財団法人日本生産性本部  
 同時受賞: 高島屋・第一生命保険



### 若手女性研究者の活躍促進

「若手女性研究者サイエンスフォーラム」  
 総長賞授与

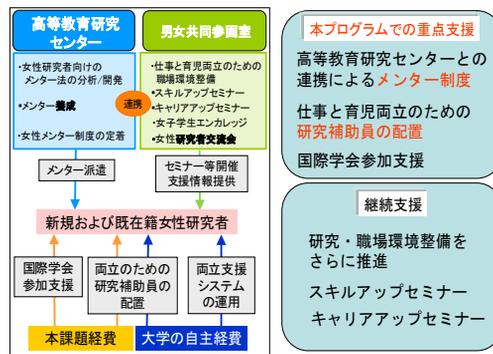


### キャリア継続支援・研究環境基盤整備

2つ学内保育所と全国初の学内学童保育所を設置  
 平成24年1月 名古屋大学学内保育園の定員増と  
 本学女性教員の子どもの優先入園  
 平成25年4月 病児保育を実施



### 新規および既在籍女性研究者への全学的支援体制を強化



## 波及効果

文部科学省 博士課程教育リーディングプログラム  
 複合領域型(多文化共生社会) 平成25年度採択



### 「ウェルビーイング in アジア」実現のための女性リーダー育成プログラム

Women Leaders Program to Promote Well-being

研究領域を超え、知を結集したプログラムでウェルビーイングを実現する女性リーダーの育成をめざす。



### ロールモデルの提示



名古屋大学男女共同参画室

<http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>